

2021/05/24 (月)

朝の礼拝

聖書 コリントの信徒への手紙 I 12章4-7節 (新約聖書315頁)

賜物にはいろいろありますが、それをお与えになるのは同じ霊です。務めにはいろいろありますが、それをお与えになるのは同じ主です。働きにはいろいろありますが、すべての場合にすべてのことをなされるのは同じ神です。一人一人に“霊”の働きが現れるのは、全体の益となるためです。

Gift, Service, and Work

人類最速の記録はウサイン・ボルト選手の100m、9.58秒です。時速で平均37.6km、トップ・スピードはスタート地点から65mでの時速44.17kmでした。公道を走る自動車の制限時速が40kmなら法定速度違反です。そして長距離のマラソンでも、トップ・アスリートの平均速度は時速約20kmだそうです。これも驚きのスピードです。

ところがサバンナで暮らすチーターが獲物を追う平均速度は時速80~130kmです。高速道路でハンドルを握っていれば、前方から目をそらせない緊張するスピード感です。地球の生き物の営みは本当に不思議です。オゾン層に包まれた海、大地、空を舞台に多様な生物がいのちの営みを交わしています。

その中で、人間はとても弱く、成長の遅い生き物です。しかし人間には「分かち合うところ」という「賜物」(Gift)が与えられ、道具、火、言葉を用いるようになりました。冒頭の聖書の言葉でパウロという伝道者は、その賜物、務め、働きは、全体の益となるように神によって与えられたと言っています。

「務め」は“Service”と訳されます。「(互いのいのちに)仕える」という意味です。「働き」は“Work”と訳されます。いのちの営みを通して「学び合う」という意味です。神様に与えられた賜物(Gift)は、互いに仕え(Service)、そして学び合う(Work)ことを通して気づかされるのです。

(しばらく黙祷しましょう)

英和女学院、英和生を愛し、励まされる主よ。

あなたはすべてのいのちに賜物を与え、互いに仕え、学び合うように導いておられます。どうか、明日から始まる中間テスト、また来週の体育祭を祝福し、共に喜びと感謝の時を与えてください。また本日より新たに学び始める四名の教育実習生を祝福し、導いてください。今日一日もすべてをあなたに委ね、安全で健康な学校生活を守り、よき学びの時をお与えください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン